



設置マンションのエントランスホール

暮らしのそばに、 もっとアートを

あなたならこの空間のためにどんな作品をつくれますか？

今年のお題は、この空間。台東区根岸に建設中のマンションのエントランスホールです。下町風情を残す町並みにトラディショナルモダンをコンセプトとしたデザインとなっています。

ここに住まう人、訪れる人にとってこの場所が「アートと日常の出会いの場」となるように今年も学生アーティストの作品を募集します。



設置マンション外観パース

最優秀賞
賞金100万円・常設展示

最優秀賞作品は、マンションエントランスに常設展示されます

第一線で活躍する著名な審査員

審査員長



藤森照信
建築家 建築史家
東京都江戸東京博物館館長

審査員



橋本麻里
ライター エディター
公益財団法人永青文庫副館長



小山登美夫
小山登美夫ギャラリー株式会社
代表取締役社長



服部信治
主催会社 代表取締役社長

PICK UP

昨年度AAC2018の入賞者

2018年7月10日、応募総数63作品から入賞・入選作品が発表されました。最終審査に進出した3名は、制作補助金20万円を活用しながら約4カ月の制作を行い、同年10月の最終審査へと臨みました。



AAC 2018 最優秀賞

雷康寧 らいこうれい
「Be water my friend」
東京藝術大学 大学院
美術研究科 彫刻専攻

AACの魅力は作品がマンション内に恒久展示される点です。作品が毎日住民の目にふれ、生活に溶け込めるといふのは素晴らしいです。昨年入選したので、次はどこまでいけるか実力を試してみたいと思い今年も応募しました。学生時代は失敗や間違いをしても良い、挑戦に最高の時期だと思います。勇気を持って、一緒に挑戦を続けましょう。



AAC 2018 優秀賞

佐野圭亮 さのけいすけ
「現の秤」
東京藝術大学 大学院
美術研究科 工芸専攻

AACには数え切れない魅力があります。まずプラン提出のみで応募でき、完全なブラインド審査により入賞・入選作品を選出していただけます。制作費や賞金などの金銭的メリットだけでなく、恒久設置、著名審査員との懇親会など多数のメリットがあります。さらに、工芸家にとっては、工芸の世界を出て、別の視点で審査していただける機会です。AACは学生“向け”を超え、学生の“ため”のコンペであるように思います。作家としての評価を積み上げたい学生において、社会と自身、自身の表現（作品）を結びつける格好の機会です。ぜひ挑戦してみてください。

AAC 2018 入選

小倉慎太郎
「昇」

東京藝術大学 大学院
美術研究科 彫刻専攻

峰松沙矢
「たむけのころこ」

大阪府立港南造形高等学校
総合造形科 油画専攻3年

グループ名da.Vinci (Team : Kalanchoe)
「カラコロン」

代表者：松尾賢弥 日本大学 生産工学部 創生デザイン学科3年
井戸賢紀香、上園彩乃、梶原美帆、泉原美英、平戸さくら、村松葉々
日本大学 生産工学部 創生デザイン学科1年

山田千晶

「流れゆく日々の中で」
富山大学 芸術文化学部 彫刻専攻4年



実際にマンションに設置された雷さんの作品



AAC 2018 優秀賞

堀田光彦 ほったみつひこ
「精神の美」
東京藝術大学 大学院
美術研究科 工芸専攻

私はこれまで4回応募して1度入選、2回入賞し、最終審査に進みました。最優秀賞を逃して悔しいですが、何度も入賞したことは自信になります。

AACの魅力は必ず制作費を頂けて実際に作れるところです。また、最優秀賞作品はマンションに恒久設置されることだと思います。学生限定のコンペティションですから、細かいことは気にせず、まずは応募してみましょう！

高畑雅一
「キラメク花」

大阪市立大学 大学院
生活科学部研究科 居住学科

アイクルトムスタッフ
「Flux」

東京藝術大学 大学院 美術研究科 金属専攻

グループ名：あたり
「まわる」

代表者：三隅 幸
筑波大学 大学院 人間総合科学研究科
デザイン学領域群総合造形領域

AAC2018の詳細はドキュメンタリー動画をチェック



ART MEETS ARCHITECTURE COMPETITION 2019



第19回 学生立体アートコンペティション



募集内容
マンションの共用空間に
展示するための立体アート作品

最優秀賞賞金
100万円 美術旅行費含む

応募締切
7月1日(月)

<https://aac.urbanet.jp/>

主催——株式会社アーバンネットワーク

審査員長
藤森照信

建築家 建築史家
東京都江戸東京博物館館長

審査員

橋本麻里

ライター エディター
公益財団法人永青文庫副館長

小山登美夫

小山登美夫ギャラリー株式会社 代表取締役社長

服部信治

主催会社 代表取締役社長

新築マンションの
エントランスを飾る
立体アート作品を
学生から募集しています

2001年から続く学生限定の立体アートコンペ

「値段が高く手が届かない」、「どこで購入していいかわからない」、「手に入れても置く場所がない」。
日本においてアート、特に立体作品が生活文化のなかに入り込めない背景には、こうした理由が存在しています。弊社はそんな状況の改善に一役買うことができればと、これまで自社開発したマンションの共用スペースに、彫刻や絵画などの芸術作品を展示することで建築空間を豊かにし、アートと日常生活の出会い、そしてアートと建築の出会いをプロデュースしてきました。

「ART MEETS ARCHITECTURE COMPETITION」(AAC)は、そうした取り組みの一環として2001年より始まった学生限定の立体アートコンペです。AACの特徴は、最優秀作品を買い上げ、マンションの共有空間に常設展示するという点です。日本にはこうしたシステムの学生限定のコンペが無かったこともあり、AACは各方面から高い評価をいただいています。また、認知度も年々向上しております。

「アートのあるライフスタイル」の実現とともに、若手芸術家の発掘、支援、育成を目的としている当コンペでは、多くの学生の方々のご応募をお待ちしています。

株式会社アーバネットコーポレーション

募集要項

応募内容	マンションのデザインコンセプト トラディショナルモダンを生かした自由な立体アート作品
条件	1. 未発表のオリジナル作品 2. 展示場所にアンカー等で固定できる形状 3. マンションの入居者にとって安全であること 4. 電源の供給を必要とする作品は不可
設置場所	当社が開発中のマンション「(仮称)根岸プロジェクト」の エントランスホール(東京都台東区根岸)
素材	石・鉄・FRP等、長期展示に耐えうる材質
作品サイズ	約幅6,600×奥行500×高さ1,950mmに収まるもの 重量50kg以下(台座置き) ※エントランスホール図面は公式サイトを参照
応募資格	全国の大学・大学院・短期大学・専門学校・高校等で 美術・芸術・デザイン・建築・空間演出等を学んでいる学生(研究生含む)の グループ、または個人
応募点数	複数応募可
賞	最優秀賞1点…賞金総額100万円(美術旅行費を含む) 作品は作者名(グループ名)の入ったプレートと共にマンションに常設設置 優秀賞 2点以上…賞金20万円 入選 数点…賞金5万円
補助金	第一次審査を通過した入賞作品(3点以上)には、 制作補助金として20万円+搬出入費を支給 ※遠方者の交通費・宿泊費も別途支給

ART MEETS ARCHITECTURE COMPETITION 2019

第19回 学生立体アートコンペティション

設置マンション概要

建物名称：「(仮)根岸プロジェクト」
建設地：東京都台東区根岸
建物用途：共同住宅(1R・2LDK)
住居者層：20-30代の単身者等
構造規模：鉄筋コンクリート造地上11階
戸数：90戸



エントランスイメージ

応募の手順

公式サイトから応募用紙をダウンロード

A、B、Cの応募用紙は1作品につき1セット必要です。
URLからダウンロードし、縦A4サイズで出力してください。



<https://aac.urbanet.jp/>

応募用紙に記入

応募用紙A：スケッチ等を描く

エントランスホールに設置する立体アートのイメージスケッチ・設置イメージを記入。

応募用紙A



※制作方法についても記載

応募用紙B：過去・参考作品を貼付

過去の自分の作品の写真等、Aの応募作品がイメージできるものを貼付。

応募用紙B



応募用紙C：プロフィール等の記入

受付番号、プロフィール等、必要事項の記入。(受付番号は、公式サイト
のAAC2019 ページ「事前登録フォーム」に
登録した際に発行されたもの)

応募用紙C



※審査はプロフィールを伏せてを行います。応募用紙AとBには
名前・学校名を記載しないでください。

応募しよう

募集締め切りまでに下記宛先までお送りください。

募集締切

2019年7月1日(月) 必着
締切当日13:00-17:00のみ送付先への持参可

宛先

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台4-2-5トライエッジ御茶ノ水 13F
株式会社アーバネットコーポレーション AAC事務局 宛

応募以降のスケジュール

7月11日(木) 一次審査(予定)

- 応募用紙A、Bをもとに書類審査
- 最終審査に進む3作品と入選数作品を選出
- 審査当日、公式サイトにて結果発表(受賞者へは改めて事務局より連絡)

7月中旬～10月 制作期間

- 補助金20万円支給(作品材料費、梱包費)
- 作品の大きさ、仕様、運搬方法等についての打ち合わせを行った上で、実材での作品制作

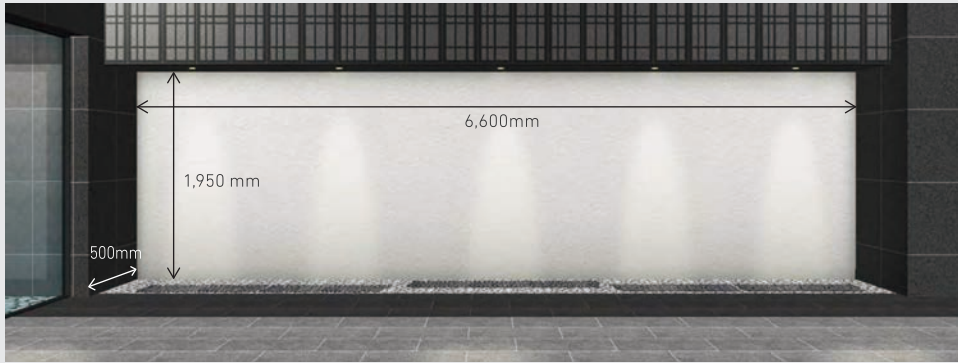
10月24日(木) 最終審査 同日に結果発表・表彰式・懇親会

- 実際設置する「(仮称)根岸プロジェクト」に作品を持参していただき、その場に仮設置をして審査を行います。
- 搬出入費・遠方者の宿泊費等は別途相談の上、全額支給

FAQ(よくあるご質問)

Q 応募の際に気をつけることはありますか?

A 展示スペースに作品が収まるサイズであること、制作補助金は20万円となりますので、予算配分にご注意ください。また、公共の場に設置されますので、人を傷つける恐れがないよう先端が尖っていないことなど、壊れにくい形にすることがあげられます。



今回の展示スペース



過去の例：先端が尖らないように
作品に3mm以上の厚みを設けた

Q 一人では制作出来るか不安です。

A AACは学生限定のため、マンションのエントランスに置く作品に挑戦するのはほとんど全員がはじめてとなりますので受賞者の方は制作の前に事務局との打ち合わせを行い、制作へのアドバイスやサポートを受けることができますのでご安心ください。また、グループでの参加も可能です。

Q 何通まで応募できますか?

A 何点でも応募可能です。ただし、必要書類は1作品につき1セットずつご用意ください。

Q 何歳まで応募できますか?

A 学生であれば何歳でも応募可能です。

ほか、ご不明点はAAC事務局までお問合せ下さい



グループで入賞した例

主催	株式会社アーバネットコーポレーション
特別協賛	株式会社アセットリード、伊藤忠都市開発株式会社、株式会社共同設計事務所、株式会社クロスファクトリー、株式会社合田工務店 東京本店、株式会社陣設計、多田建設株式会社、東急不動産株式会社、株式会社PIM、株式会社メイクス、株式会社 明和、株式会社ワブル
協賛	伊藤忠商事株式会社、イトーピアホーム株式会社、NECネクサソリューションズ株式会社、株式会社大島、株式会社核建築設計事務所、協立機電工業株式会社、京王建設株式会社、株式会社後藤組 東京支社、坂田建設株式会社、株式会社GSコーポレーション、株式会社シーファイブ、株式会社シーラ、株式会社住宅新報、新三平建設株式会社、株式会社第一ヒューテック、タカスタンダード株式会社、株式会社田中電気工業所、東京カレント株式会社、株式会社都市建コーポレーション、株式会社ニシヤマ建築デザイン、日ポリ化工株式会社、株式会社不動産経済研究所、モーニングスター株式会社、株式会社ワークス
賛助 (50音順)	株式会社IAO竹田設計、株式会社アクロス、株式会社朝倉善夫都市建築設計事務所、イデア株式会社、株式会社エル設計事務所、株式会社ギヤパン、株式会社協同エージェンシー、株式会社グループ建築設計、株式会社国際技術コンサルタンツ、株式会社コルピソ、株式会社スタイルックス、株式会社設計工房イー・ディー、株式会社地域環境開発、ナチュラルデザイン、株式会社マーキュリー、株式会社アーキテクト、株式会社吉田正志建築設計室、ラン株式会社
お問い合わせ先	株式会社アーバネットコーポレーション AAC事務局 Tel: 03-6630-3051 / e-mail: aac.compe@urbanet.co.jp https://aac.urbanet.jp/